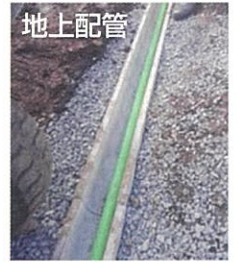


農業用施設からの油流出事故を防ぎましょう！

全 域

令和2年度 県央地域における油流出事故の状況

令和2年 7月	3件	大雨被害により配管が破損 1件 タンクの修復作業中に配管が破損
令和2年 9月	1件	台風により配管が破損
令和2年11月	1件	地下配管の腐食
令和3年 2月	1件	地下配管の腐食



<事故を未然に防ぐために>

① 消防署への届出、防油堤の設置を！

一定数量の危険物を貯蔵する場合には、**消防署への届出**が必要です。

危険物名	消防署への届出が必要なタンクの容量	
ガソリン	40ℓ以上※1	200ℓ未滿
軽油	200ℓ以上※1	1000ℓ未滿
灯油	400ℓ以上※1	1000ℓ未滿
重油	400ℓ以上※1	2000ℓ未滿

※1 赤字以上の容量を貯蔵する場合は「防油堤」の設置が必要です。

事故に備えて賠償責任保険への加入に努めましょう。万が一事故が発生した場合には、早急に発生地域の消防署及び市町へ連絡を！

② 暖房機への配管は地上配管に！

漏えいが確認できる**地上配管への切り替え**を必ず行ってください。

③ 使わないときはタンクを空に！

加温を行わない時期や使用を中止したタンクからは**必ず油を抜き取り**ましょう。

アライグマの生息域が拡大しています！

全 域

令和2年12月、西海市でもアライグマが初めて捕獲され、生息域の拡大が続いています。

アライグマは鋭い爪や歯を持ち、気性が荒く、人馴れしにくいいため、近づくと引っかけられたり、噛みつかれたりする可能性があります。狂犬病など人獣共通感染症のリスクもあるため近づかず、まずは、市町へ連絡し、また糞尿等については、病気に感染する可能性があるため、身体・衣服につかないよう注意しましょう。アライグマの餌となる収穫残渣や放任果樹、生ごみ等の放置はやめましょう。

⚠️ WANTED この特徴にピンときたら



指が5本で長い
(子供の手形のような)



イノシシによる被害が増加しています！ 3対策を継続しましょう！

全 域

令和2年度のイノシシによる農業被害中間調査(4月～10月)において、被害額が前年と比べ1.4倍になっており、被害を拡大させないためには**3対策**(環境整備、防護、捕獲)を**継続して実施**することが重要です。イノシシの隠れ場所をなくす草刈や寄せ餌となる放棄作物・放任果樹の除去等をする「**環境整備**」、防護柵(ワイヤーメッシュ・電気牧柵等)の設置とその維持管理をする「**防護対策**」、この2つの対策を実施してもなお寄ってくるイノシ

シを捕獲する「**捕獲対策**」、この3対策を確実に実施しましょう。



破損した防護柵はすぐに補修しましょう！